

ジェイリースと 由布市協定結ぶ

スポーツで地域活性

【由布】由布市と家賃債務保証業ジェイリース（大分市）は22日、スポーツを通じた地域活性化やまちづくり事業に協力して取り組むための協定を結んだ。

締結式が市役所であり、同社の中島土社長やジェイリースフットボールクラブの榎徹社長らが出席した。

協定書を交わした相馬尊

重市長は「市民が気軽にスポーツに取り組むことができる施設整備や環境づくりに取り組む」とあいさつ。中島社長は「スポーツを通じた高齢者の健康増進、子どもたちの健全育成に寄与したい」と話した。

協定には施設整備への協力も盛り込まれており、同社は市への寄付の形で同市挾間町向原にある挾間上原グラウンドのサッカー場の人工芝を張り替える。

（池田美香）



協定を結んだジェイリースの中島土社長（左から2人目）ら